

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名： 脊椎多数回手術症例に対する後ろ向き調査 』
研究機関名： 東邦大学医療センター大森病院
研究責任者： 整形外科 職位・氏名 臨床教授・和田明人

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は脊椎のご病気のため2回以上脊椎手術を受けられた患者様の、複数回手術となったリスク・要因を調査することを目的とした研究に利用します。
この研究で得られる成果は、脊椎多数回手術となる患者様の発生予防・減少対策につながります。

【他機関への提供】

収集した試料・情報は他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報 等
研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2023年10月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

なし

【試料・情報の取得方法】

対象者：2005年1月～2023年9月までに東邦大学医療センター大森病院
整形外科において、脊柱変形の診断で手術を受けられた方
方法：診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院 整形外科
研究代表者：和田明人
役職：臨床教授

【利用する者の範囲】

共同研究機関：なし

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院

和田明人

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2026年10月31日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 整形外科

職位・氏名 臨床教授・和田明人

電話 03-3762-4151 内線 6635